

「のとSDGsトレイル（仮称）」基本計画の策定



- 能登半島を巡り、里山里海の自然や暮らしに触れながら、能登の多様な魅力を体感する
「のとSDGsトレイル（仮称）」を創設する方針
- 今般、**創設に向けた指針となる基本計画を策定し、ルート**の概略、**起点・終点**などを決定
- 具体的なルート**は、今後、ワークショップを通じて地域のご意見も伺いながら決定し、**来年度の部分開通を目指す**

→「トレイル」とは、地域の自然や暮らしの魅力に触れながら“歩くための道”。トレイルを歩く“ハイカー”が、地域に滞在することで、地域活性化につながる
(例：みちのく潮風トレイル(青森県八戸市から福島県相馬市までの沿岸約1,000km))

ルートの概略



中部北陸自然歩道を踏まえ作成

起点・終点

能登半島を「歩く旅」の“始まり・終わり”を実感できる地

おおみがわ
大海川河口エリア (宝達志水町)



歴史的には大海川以北が能登国とされ、
海岸沿いに能登半島を見渡すことができる

ごいしがみね
碁石ヶ峰エリア (中能登町)



七尾湾や邑知地溝帯など、**これから歩く場所、歩いてきた場所を一望**できる



▲計画詳細はこちらから

サイクリストの受入環境整備



- ・「いしかわ里山里海サイクリングルート」がナショナルサイクルルートに指定されたことから、**多くのサイクリストの来県が見込まれる**
- ・受入環境整備の一環として「**サイクリストに優しい宿**」を認定する制度を創設するとともに、受入に必要な整備に要する経費の一部を助成する**受入環境整備費補助金**について**本日から受付**

「サイクリストに優しい宿」認定制度

対 象	県内の宿泊事業者
認定要件	屋内での自転車の保管が可能、 スポーツバイク対応の空気入れ・ 工具の貸し出しが可能など 5項目を満たすこと
認定特典	・ 認定証の交付 ・ ホームページ等でのPR



屋内保管の例

サイクルツーリズム受入環境整備費補助金

対 象	県内の事業者 〔宿泊施設、飲食店、 土産物店、観光協会、 自転車店等〕
対象事業	室内で自転車を保管するための 整備、サイクルラック設置費、 空気入れや工具の購入費等
補助金額	上限10万円/1施設あたり
補 助 率	1/2



サイクルラック（イメージ）

インフルエンザ注意報の発令

- **10月7日にインフルエンザ注意報を発令**
- 今年、全国的にインフルエンザが例年より早い時期から流行
- 感染拡大が懸念されるため、手洗いなどの**基本的な感染対策の徹底を！**

基本的な感染対策

- **こまめな手洗い**
- **咳エチケット**
- **定期的な換気**



いしかわ予防戦隊 うつしませんジャー

※重症化予防のため、毎年のワクチン接種をご検討ください

！インフルエンザの症状

- **38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感**などの症状が比較的急速に現れるのが特徴です
- 症状がある場合は、早めに受診し、**登園・登校・出勤など外出を控えてください**



▲注意報の詳細はこちらから

健康推進課感染症対策室 076(225)1997